

データベースで企業情報を入手しよう!

仕事に、就活にすぐ使える!

日本の企業100万社

公共図書館パッケージ

eol (イーオーエル)

総合企業情報データベース

日時：平成25年7月9日(火) 午後2時～午後4時20分

第1部：午後2時～午後2時50分「日本の企業100万社」

第2部：午後3時～午後4時20分「eol 総合企業情報データベース」
【第1部・第2部のみの参加も可能です。】

講師：福浦 伸也さん

(データベース提供元：株式会社プロネクサス データベース事業部)

参加費：無料

募集人員：70名程度

申込不要・当日会場へ直接お越しください。

(会場で定員になり次第、締め切りとさせていただきます。)

会場：大阪府立中之島図書館
別館 2階 講義室

問合せ先：

大阪市北区中之島 1-2-10

大阪府立中之島図書館

ビジネス支援課

担当：梶原(かじはら)

電話：06-6203-0474(代表)



中之島図書館では、今年3月から「日本の企業100万社（公共図書館パッケージ）」を導入し、また昨年4月から企業情報の宝庫ともいえる有価証券報告書のデータベース「eol 総合企業情報データベース」を導入しており、たくさんの人にご利用いただいております。

「日本の企業100万社」は、約50万社の企業情報を閲覧することのできるオンラインデータベースサービスです。毎年約30万社のデータを更新しており、全国の中小企業から大企業まで幅広く収録されています。

「日本の企業100万社」の活用事例としては、新規ビジネスのパートナー企業の候補を検討したり、地域の会社の規模やプロフィールを調査したり、同業他社の取引先等の情報を収集するなど、多くの用途が考えられます。

「eol 総合企業情報データベース」は、約50年前から最新までの有価証券報告書を収録しているデータベースで、有価証券報告書全体を150以上のパーツに分解して、必要な部分のみを抽出し、検索結果の一括出力も可能な全文検索機能を搭載し、更に株価関連指標や財務数値などを組み合わせてのスクリーニング(複合)検索や、業種ランキングも可能です。

この2つのオンラインデータベースの使い方や、活用術について提供元の株式会社プロネクサスから講師をお招きして2つのオンラインデータベースの活用方法、情報検索の研修会を実施します。



大阪府立中之島図書館

デジタル情報室のご案内

デジタル情報室では、オンラインデータベースやCD-ROMなどの各種データベースがご利用いただけます。あなたの調査をサポートする強力なツールとして、是非ご活用ください。

閲覧・検索は**全て無料**です。一部を除きプリントアウト(有料)が可能です。

平日は9時～20時、土曜日9時～17時（受付は閉館30前まで） 休館日は日曜・祝日です。

中之島図書館で利用できるデータベース等

<オンラインデータベース>

- 日本の企業100万社（公共図書館パッケージ） 約50万社の企業情報の検索
- eol 総合企業情報データベース 有価証券報告書等の企業情報の検索・比較
- 毎索 毎日新聞の記事検索等。『エコノミスト』記事も検索可
- 聞蔵Ⅱビジュアル 朝日新聞の記事検索等。戦後全ての記事が検索可
- 日経テレコン21 日経4紙の記事検索等。各種企業情報も収録
- ヨミダス歴史館 読売新聞の記事検索等。人物検索も収録
- The Sankei Archives 産経新聞の記事検索
- Lexis AS ONE 判例検索、法令・行政処分・政策決定過程情報の検索
- 官報情報検索サービス 昭和22年5月3日からの官報が検索可
- MPAC（マーケティング情報パック）市場調査データや家計情報、消費者動向等
- CiNii（NII論文情報ナビゲータ） 論文・雑誌記事の検索、論文本文の閲覧

<CD/DVD-ROM>

- TKC経営指標 TKC全国会 22万社超の法人企業の経営指標
- 不動産白書 CD-ROM版 シービーリチャードエリス総合研究所 不動産の市場動向
- 会社四季報全75年DVD 東洋経済新報社
- 総合企業ランキング「NICES」報告書 2012年度版 日本経済新聞社

など多数